

九 諸 局

任用経費 27,706

各種採用候補者試験等を実施するとともに、多様で有為な人材を確保するための広報活動を行う。

- 1 上級職採用試験の実施
- 2 初級等採用試験の実施
- 3 民間企業等経験者採用試験の実施
- 4 障がい者採用試験の実施
- 5 職員採用試験広報活動の実施

政務活動費 186,120

議員1人当たり 月額 330,000円

議員費用弁償費(海外派遣経費) 12,000

- 1 人員 12人
- 2 派遣先 ヨーロッパ、アジア等

特別委員会費 9,222

地方創生・産業振興対策、防災減災・エネルギー対策、少子高齢化・人口減少対策、えひめICT未来創造

特別委員会の運営に要する経費

設置日 元年6月24日

電子入札共同利用システム運営費 57,735

対面手続きの廃止や運営経費の節減等を図るため、県及び市町が共同・連携して電子入札システムを運営する。

- 1 参加市町 松山市など18市町
- 2 負担区分 県1/2 市町1/2

◎ 次期財務会計システム開発事業費 74,009

財務会計業務の効率性向上及びシステム運用経費の低減を図るため、オープン系システムによる次期財務会計システムを開発する。

- 1 開発期間 3年7月～5年9月
- 2 運用開始 5年10月